



勝呂小だより

【学校教育目標】 心豊かに 美しく かしこく やさしく たくましく

令和8年1月30日 第11号 坂戸市立勝呂小学校 校長 白井 健一

【目指す学校像】 「みんなの笑顔があふれる、心温まる学校」

～ 学校教育活動 保護者アンケート 」(教育活動の評価) の結果について ～

2学期末に「学校教育活動 保護者アンケート」についてご回答をいただきありがとうございました。
各ご家庭からご回答をいただいたアンケートの結果について、下記の通りご報告いたします。(回答率 78.6%)

[A : そう思う B : どちらかというと思う C : どちらかというと思わない D : そう思わない]

		A	B	C	D
1	本校は教育方針や教育活動をわかりやすく伝えている。	31.8%	63.1%	3.7%	1.4%
2	本校は思いやりやあいさつなど豊かな心の育成に取り組んでいる。	35.0%	56.3%	6.9%	1.8%
3	本校は子供一人一人をよく観て、話をよく聴いてくれていると感じる。	32.7%	57.7%	7.8%	1.8%
4	本校は子供ことについて適切に対応し必要に応じて相談などを行っている。	36.9%	57.6%	4.1%	1.4%
5	本校は、児童の主体性や対話を大切にした授業の工夫・改善を行い、分かりやすい授業づくりに取り組んでいる。	35.9%	55.8%	6.9%	1.4%
6	本校は、教育課程を適切に編成し、学校行事は子供にとって有意義なものとなっている。	43.8%	50.2%	5.1%	0.9%
7	本校は、児童の安全や健康、体力づくりに積極的に取り組んでいる。	34.1%	55.3%	9.2%	1.4%
8	本校は、校地や教室等の環境美化や整備に取り組んでいる。	42.4%	54.3%	2.8%	0.5%
9	本校は家庭や地域と連携して教育活動を行っている。	32.7%	60.8%	5.1%	1.4%
10	本校の教育に満足している。	35.5%	55.8%	5.5%	3.2%

～ アンケート結果 (数値) より ～

- 質問項目1については、肯定的な評価が94.9%と高い評価をいただきました。本校では、昨年度からホームページを一新して、様々な教育活動をできるだけタイムリーに発信し、子供たちの活動の様子を随時ご紹介してまいりました。今後についても、できるだけタイムリーに子供たちの活動の様子等をお伝えしてまいりますのでぜひご覧いただければと思います。
- 質問項目5・7については、昨年度よりA評価が5～10%上がりました。今後も引き続いて、主体的で対話的な授業づくりや安全と健康な体づくりに力を入れた指導を進めてまいります。
- 質問項目8については、肯定的評価が96%と一番高く、地域ボランティアの方々の多大なるご協力のおかげで、校庭や校門付近、校舎周りの環境美化を大いに進めることができ、花々に囲まれた学校づくりを進めることができました。

このほかに自由記述欄にもいくつかのご質問やご意見をいただきました。こちらについては、今号と来月号の2回に渡って回答を掲載いたしますので、来月号にも「その2」として続きを掲載いたします。

また、学校全体に関するものについての回答になりますが、ご了承ください。なお、掲載できなかったものも含めて、いずれのご意見も教職員で共有し、必要に応じて検討及び改善を図ってまいります。

〔自由記述欄より：その1〕～貴重なご質問やご意見をありがとうございました～

- (1) 修学旅行や宿泊学習は、なぜ休みの前日ではないのですか？
→ いずれも、休みの前日を第1希望で出しておりますが、競争率が高くなかなか確保できないのが現状です。
- (2) タブレットを毎日持ち帰るので、ランドセルも重くなり体への負担が大きいです。また、他の学校は持ち帰っていないようです。
→ ①タブレットの持ち帰りについては、クラスルームや宿題等を見るのに必要なため、持ち帰るようにしております。また、欠席時や学級閉鎖等の場合も必要に応じて伝達ができる手段として活用しております。そのため、持ち帰りをしていることについてご理解をお願いいたします。(持ち帰っている学校は他にもあります)
②現在、家に持ち帰る教科書やノート類は学年の実態に応じて最小限にして児童への負担を極力減らしております。ただし、なかには持ち帰らなくてもよいことになっている教科書やノート類もすべて持ち帰っている児童もあり、タブレット以外の持ち物が重くなっているようです。そのため、あらため各クラスで「持ち帰る教科書やノート類」を確認して、必要以上に重くならないように指導してまいります。また、ご家庭でもお子さんと一緒に、持ち帰るものが最小限になっているかご確認をお願いいたします。
なお、1年生については管理面や約束事の定着、負担を鑑みて3学期中からを予定しております。
- (3) 常に机をグループの形にしての授業は、ふざけたり無駄話をしがちだと思う。また、積極的に自分の意見を言えない子もいるので、そういう子には心理的に負担がある。一人で黙々と勉強できるタイプの子が別の子に話しかけられて乱されることも。毎日ではなく、たまには全員が黒板を向いて先生の話聞く授業があってもよいのでは。
→ ①日本では、戦前の教育から引き続いて、その後も児童生徒が教師に対面しての一斉授業型がしばらく主流でした。しかし、一斉授業において児童生徒は「教える→教えられる」または「一問一答型」の受け身となり、「自ら学ぶこと」が難しくなります。また、現在そしてこの先の人生において、「どのように人と関わっていくとよいのか」「自分の思いや考えをどのように伝えていったらよいのか」「どのように相手の思いや考えを聴いて参考にしていくとよいのか」「わからないことをどのように人に聴いていったらよいのか」など、相手と繋がり、お互いに聴き合い、伝え合い、協働して物事を考えていく力が求められています。そして、授業を通して他者と協働して「自ら学ぶ」力を高め、より良い人間関係づくりについて学んでいくことが大切です。また、グループやペア学習であっても、時には個人で自分の考えを深める時間も確保しながら、最終的には全体から個に戻す授業として進めております。
→ ②グループ学習では、ふざけたり、無駄話をしたりしがちと思われそうですが、一斉型授業で黙って静かに聞いているように見えても、実際には受動的で頭が働いていない場合も多く見受けられます。グループやペア学習では、一人で学習するよりも他者とお互いの思いや考えを聴き合うことで、より能動的になり、一斉型授業よりも、より夢中になって学習にのめりこむ児童も多く見受けられています。
◎ このように、「自ら学ぶ児童」「他者と協働して考えを聴き合える児童」を育て、将来に向けての「生きる力」を養っていくため、このような学習を取り入れていることについて、ご理解をお願いいたします。
- (4) どういう風な教育方針なのか年度当初に示して、年度末に評価をして保護者に伝え来期にどうするのか示してほしい。
→ 年度当初に「グランドデザイン」という形で目指す学校像や学校経営方針等をお配りして示し、保護者会にてご説明をさせていただきました。また、今回のように保護者アンケートという形で評価をしていただき、今号の学校だよりにて保護者の皆様にお伝えしておりますので、ご理解をお願いいたします。

- (5) 昔に比べて、先生からの連絡内容がわかりづらいと感じます。1年生はまだまだ伝えるのが下手で、口頭では親まで伝わらないことが多いです。
- (6) 今までの経験で準備をしておき、「なんとなくこうだろうな」と判断しています。その学年の児童に合わせた対応をお願いします。
- 児童への連絡について、「クラスルーム」や「すぐーる」にて最新のことを記載してご連絡させていただいており、その月のことについては「学年だより」に記載しておりますので、あらためてご確認をお願いいたします。また、記載した事項につきましては、重ねて児童にも直接連絡していることもあります。
- しかしながら、児童がうまく伝えられない時もあるとのことで、学校といたしましても保護者の皆様方に迅速かつ確実に伝わるように、連絡帳への書き方や児童への伝え方等に、より配慮をしております。
- (7) 担任と話す機会が少ないので、個人面談を年2回は実施してもらいたい。
- 本年度は、前期として6月に個人面談日を1回、後期として12月に個人面談期間（希望制）を1回の年間で計2回を実施いたしましたので、ご理解をお願いいたします。なお、今年度も年間で7日間の「教育相談日」を設けており、来年度も同様に設ける予定です。また、設定された面談日以外でもご連絡・ご相談をいただければ、随時面談を行っておりますので、ご遠慮なくご連絡をいただければと思います。
- (8) 子供の間でのトラブルですが、当人同士で話を聞いてくれてはいると思いますが、親御さんに連絡はしていただいていますか。こちらから嫌なことをされたらと相談しても、加害側のご家庭にはその件を伝えていないように感じました。嫌な思いをした側が対策しないといけないのはおかしいと思います。
- 児童間のトラブルについては、基本的に必ず加害児童の保護者にも連絡を入れております。伝えてないように感じられたとのことですが、どの案件につきましても被害児童と加害児童のどちらにも連絡を入れて、事実と指導状況についてお伝えするようにしております。そのように感じられたとのことですので、今後はさらに周知徹底し、丁寧に対応してまいりますので、どうぞご理解くださいますようお願いいたします。
- (9) 旗当番や登下校の際などで、あいさつを返してくれる児童がほとんどいません。あいさつが返ってきてても小さな声です。あいさつをされたら返すくらいはできるはずだと思います。
- (10) 児童の成長過程も影響しているかもしれませんが、あいさつが全体的に少ないような気がしています。
- ①いつも、朝早くお忙しい時間に旗当番で子供たちの安全を見守っていただき、ありがとうございます。日頃の子供たちの様子ですが、校内では、朝から子供たちの元気なあいさつが毎日ひびきわたっています。登校時に教職員が交差点等で立哨を行う際にも、元気なあいさつの声が返ってきて、2学期に2週間、本校の校門にあいさつ運動にいられた市長さんからも「勝呂小の子供たちは他校に比べてあいさつができています」とお聞きしました。また、教職員全体の目から見ても「昨年度よりも子供たちの元気なあいさつが増えてきた」と捉えており、来客者からもそのような話を聞いております。このように、学校では非常に良くあいさつができるようになってきています。
- ②しかしながら、課題としてはやはり登下校の際に交通指導員さんや地域ボランティアの方、旗当番の保護者の方に対してのあいさつの声が少ないのが現状です。これについては、コロナ禍に「無言での登下校」の影響も少しあるかもしれませんが、いずれにしても校内で会う教職員や来客者にはきちんとあいさつができていても、地域ではあいさつをする児童が少ない又は声も小さいということは改善していかなければなりません。そのため、学校では折を見て子供たちに「登下校でお世話になっている方々（地域や旗当番の方など）にも元気よくあいさつをしよう」と呼びかけをしております。元気のよいあいさつができて子供たちもいますので、その輪が広がっていくように更に指導してまいります。
- ③「あいさつ」の習慣については、家庭・学校・地域で共に育てていくものです。学校はもちろんですが、ぜひご家庭でもお子さんへの指導をお願いします。ある調査では、家庭内であいさつができていない子は外でもきちんとあいさつができています。ぜひ家庭内でもあいさつの励行をお願いいたします。

- (1 1) PTA 活動は、「負担、やらされている」というイメージばかりで、とても連携して良くやっているとはいえません。協力したいと思っている気持ちは皆あると思うので、外部委託をうまく取り入れて、楽しく協力参加できる有意義なものへ変えることが、子供たちのために繋がると思います。
- 今年度、PTA 活動に協力したいと思っている皆様方の気持ちを尊重し、より負担が少ない形で未永く PTA 活動が続けていけるよう、組織や業務の見直しを行い会議の回数削減や事業の縮小を進めてまいりました。
- 特に、家庭数の減少に伴い、役員数を大幅に削減して業務内容も削減することにいたしました。また外部への委託は金銭的な負担が大きすぎるため行いませんが、臨時総会での決議を受け、今後に向けてより負担を減らしながら、有意義に参加できる活動へと大きく変革いたしましたので、ご理解くださいますようお願いいたします。
- (1 2) 登校距離が 2Km 以上あり、児童数もだいが減ってきているので、川島町で取り組んでいるスクールバス（さかっち利用）などあったらいいなと思っています。
- (1 3) 地震などあった際に防災頭巾やヘルメットなどの用意は学校であるのでしょうか。他市の学校では防災頭巾を座布団にしたり椅子に掛けて常備していると聞きました。
- 学校だけでは対応できないもの（市町村単位で検討するもの）でもあります。参考にさせていただきますが、難しいところでもあります。
- (1 4) いつもご指導ありがとうございます。先生方には日々感謝しております。おかげさまで、我が子はいつも楽しく通わせていただいております。（他にも同様の言葉を多数いただきました）
- ありがとうございます。このようなお言葉をいただくと、教職員も大変励みになり力をもらえます。これからも、そのご期待に沿えるように指導や支援を行ってまいりますのでよろしく願いいたします。

【 2 月 の 行 事 予 定 】

2日(月) 体育朝会	18日(水) 授業参観・保護者会(1,3年、たんぼぼ・なのはな)、1~3年:5日課 スクールカウンセラー勤務日
4日(水) 福祉体験学習 5年生(視覚障害・盲導犬)	
5日(木) 第5回「学校運営協議会」、クラブ	
6日(金) 入学準備説明会(新入児童保護者対象)	19日(木) 授業参観・保護者会(4,6年) 全校:5日課
7日(土) 坂戸市児童生徒美術展〔~ 8日(日)〕 坂戸市中央地域交流センター	20日(金) 授業参観・保護者会(2,5年) 2,3,5年:5日課
9日(月) 金融学習 5年生(講師:ゆうちょ銀行)	
10日(火) なかよしタイム、教育相談日	23日(月) 天皇誕生日
11日(水) 建国記念の日	24日(火) お話朝会
12日(木) クラブ(今年度最終日)	25日(水) なかよしタイム
13日(金) 福祉体験学習 5年生(手話)	26日(木) 通学班編成会議、全校5日課
	27日(金) 「6年生を送る会」

【 自転車に乗る時は、自分を守る「ヘルメット」 】 未着用者ゼロを目指して

1. お子さんが、家から自転車で出かける際には、「ヘルメット」をかぶっているか確認をお願いします。
2. ご家庭の話題の中に、「なぜ、ヘルメットをかぶるべきか?」という会話があるとよいです。
 - ⇒ 自転車事故の死亡の原因のほとんどは「頭部の損傷」です。
 - ⇒ 自転車事故に遭った人のうち、大きなケガに至らなかったのはヘルメットをかぶっていた人です。
3. 時々かぶっている児童も多く見受けられます。近所に行くときでも必ず被る習慣をつけましょう。